

「大井町線尾山台駅大井町方面ホーム構内トイレ」および  
「東横線多摩川駅多機能トイレ」を供用開始します

東急電鉄株式会社

当社は、駅構内トイレの新設・リニューアルにおいて、機能の拡充による更なる利便性向上や、多機能トイレに利用者が集中しないための機能分散に取り組んでいます。このたび、リニューアル工事を進めてきた尾山台駅、多摩川駅の駅構内トイレの供用を開始します。

■尾山台駅大井町方面ホーム駅構内トイレ(男性トイレ・多機能トイレ):2024年7月26日(金)初電より供用開始  
本トイレは環境に配慮した節水トイレを採用するとともに、機能分散を目的とし、男性小便器を大便器に更新しております。  
供用開始に伴い尾山台駅構内トイレ全てのリニューアル工事は完了いたしました。工事にご協力いただき誠にありがとうございました。

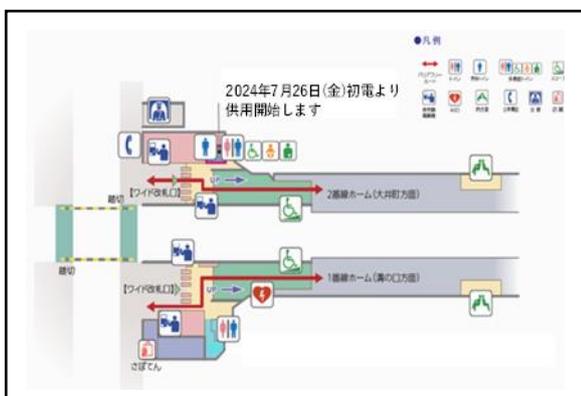
■多摩川駅構内トイレ(多機能トイレ):2024年8月1日(木)初電より供用開始  
本トイレは自動ドアやオストメイト、フィッティングボードやベビーチェアを新たに設置し、更にお客さまが利用しやすいトイレとなります。  
なお、引き続き駅構内トイレ(男性トイレ・女性トイレ)のリニューアルを12月初旬まで工事してまいります。工事中は大変ご不便をおかけいたしますが、お客さまのご理解・ご協力をお願いします。

■今後の予定  
当社では2024年度中の供用開始を目指し、現在綱島駅にて駅構内トイレのリニューアル工事をしており、あらゆるお客さまがご利用しやすい鉄道サービスを目指し、各駅構内トイレにおける「3つの100%」※1を完了するなど、ユニバーサルサービスの拡充に関する取り組みを推進しています。

また、「環境ビジョン2030」※2を策定し、住み続けられるまちづくりの実践として循環型社会を目指し2030年の水使用量を2019年度比で10%削減する目標を掲げています。  
今後もユニバーサルサービスの拡充を推進し、時代に即した社会価値の持続的な提供を目指します。

※1 東急線駅構内トイレ「3つの100%」完了しました！: [詳細はこちら](#)

※2 脱炭素・循環型社会の実現に向けた「環境ビジョン2030」を策定: [詳細はこちら](#)



▲尾山台駅構内図



▲多摩川駅構内図